

## 競技会等における今後の感染症対策について

2023年6月

小田原市陸上競技協会

会長 江島 紘

小田原市陸上競技協会では、「感染症リスクを軽減させた競技会運営に向けたガイダンス」を策定し、これに沿って競技会運営にあたり、新型コロナウイルス感染防止対策に努めてまいりましたが、5月8日に政府より発出された「新型コロナウイルスの5類感染症への移行」ならびに社会情勢を踏まえ「感染症リスクを軽減させた競技会運営に向けたガイダンス」を廃止し、今後の競技会等の感染症対策については次のように対応することとします。

1. 競技者や競技関係者、保護者、応援者、観客等の入場制限は行いません。  
したがって、昨年度まで提出を求めていた次の書類の提出、保存は必要ありません。  
別紙1 「大会前／提出用 JAAF体調管理チェックシート」  
別紙2 「生徒の健康状況チェックシートおよび参加確認書」  
別紙3 「参加状況報告書」  
別紙4 「大会後／個人管理用 JAAF体調管理チェックシート」
2. 次の事項に該当する場合は競技会参加ならびに来場を見合わせてください。
  - ・競技会前ならびに当日の体調に異常があった場合  
(例えば、発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合)
  - ・同居家族や通常接触する身近な知人に感染や感染が疑われる方がいる場合
3. 「マスク着用の考え方」は、競技者ならびに競技役員、来場者の「個人の主体的な選択を尊重し個人の判断」とします。  
このことにより、室内での規制ならびに応援時の規制は行いません。  
本人の意思に反してマスクの脱着を強いることのないように配慮します。
4. 新型コロナウイルス感染防止を日常生活に取り入れた「新しい生活様式」に沿って、引き続き三密回避行動に心掛け、こまめな手洗いや手指の消毒など、感染防止に努めてください。

以上